



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月31日

上場会社名 株式会社ヨンキウ 上場取引所 東
 コード番号 9955 URL <http://www.yonkyu.co.jp>
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）笠岡 恒三
 問合せ先責任者 （役職名）経理部長兼経営企画課長 （氏名）善家 富夫 TEL 0895-24-0001
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	12,383	23.3	558	121.8	711	87.5	508	99.8
2026年3月期第1四半期	10,045	△11.8	251	△44.7	379	△49.8	254	△51.2

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 629百万円（184.2％） 2026年3月期第1四半期 221百万円（△60.1％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	41.49	—
2026年3月期第1四半期	20.79	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年3月期第1四半期	53,891	41,103	76.3	3,353.63
2026年3月期	55,291	40,780	73.7	3,327.30

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 41,098百万円 2026年3月期 40,776百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	0.00	—	—	—

- （注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無
 2. 2026年3月期の期末配当金の内訳 普通配当 17円00銭 特別配当 8円00銭
 3. 2027年3月期（予想）の年間配当金については、引き続き安定配当を基本方針としておりますが、現時点では配当予定額は未定としております。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

2027年3月期の連結業績予想につきましては、現時点では未確定な要素が多いため、予測可能となった時点で公表します。

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年3月期1Q	12,290,862株	2026年3月期	12,290,862株
2027年3月期1Q	35,813株	2026年3月期	35,813株
2027年3月期1Q	12,255,049株	2026年3月期1Q	12,242,765株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2026年4月1日～2026年6月30日）は、混沌とした国際情勢が続く中、わが国経済は、食料品を中心とした物価上昇が続く個人消費への圧迫を一層強めております。また、中東情勢の不安定化に伴う地政学的リスクや原油価格の上昇等により世界経済への影響も懸念されております。

養殖業界におきましては、気候変動による温暖化の影響により赤潮の発生や海水温の上昇等による自然災害、また、配合飼料など原材料価格の高騰等により、経営環境は厳しい状況が続いております。

こうした状況の中、当社グループの「鮮魚の販売事業」は、魚価が引き続き高値で推移したため増収となりました。また、「餌料・飼料の販売事業」も、生餌及び配合飼料の販売数量がともに増加したため大幅な増収となりました。

利益面では、養鰻事業が養殖原価高の中にあつて、国産鰻の荷余り感および中国等からの安価な活鰻輸入によって販売価格が一層下落して営業赤字となっております。一方、従前からの中核事業は堅調な業績で推移し、中でも生餌の販売数量増加により連結営業利益等の各利益はそれぞれ増益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は123億83百万円（前年同期比23.3%増）、営業利益は5億58百万円（前年同期比121.8%増）、経常利益は7億11百万円（前年同期比87.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億8百万円（前年同期比99.8%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

セグメントの名称	2026年3月期 第1四半期連結 累計期間売上高 (百万円)	2027年3月期 第1四半期連結 累計期間売上高 (百万円)	対前年同期比較	
			金額差異 (百万円)	増減率 (%)
鮮魚の販売事業	7,363	7,521	158	2.1
餌料・飼料の販売事業	2,681	4,861	2,179	81.3
その他の事業	—	0	0	—
合 計	10,045	12,383	2,338	23.3

（注）セグメント間の取引については、相殺消去しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産合計は363億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億48百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金の減少等によるものであります。

固定資産合計は174億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億48百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券の取得等によるものであります。

この結果、資産合計は538億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億円減少いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債合計は79億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億30百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等の減少等によるものであります。

固定負債合計は48億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億7百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は127億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億22百万円減少いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は411億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億22百万円増加いたしました。

この結果、自己資本比率は76.3%（前連結会計年度末は73.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

日本経済は、ウクライナ情勢や中東情勢に収束が見えない中で、原油価格の高止まりや供給制約、各種資材の調達難や値上げ、物流コストの高騰がある一方、国内外における個人消費活動においても諸物価上昇により消費意欲の減退などが想定され、従前のような経営環境に回復する見込みが当面立たない状況が長引くと予想しております。したがって、2027年3月期の連結業績予想につきましては、開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,783,357	24,261,196
受取手形	1,429,147	688,819
電子記録債権	—	109,179
売掛金	6,178,318	6,158,136
商品及び製品	1,036,681	1,789,271
仕掛品	2,659,489	2,526,281
原材料及び貯蔵品	59,070	77,885
短期貸付金	913,499	919,812
その他	114,461	138,054
貸倒引当金	△229,043	△272,238
流動資産合計	38,944,981	36,396,398
固定資産		
有形固定資産	7,316,590	7,230,922
無形固定資産	115,102	102,505
投資その他の資産		
投資有価証券	8,323,955	9,516,532
その他	1,145,342	1,199,409
貸倒引当金	△554,501	△554,501
投資その他の資産合計	8,914,795	10,161,440
固定資産合計	16,346,488	17,494,869
資産合計	55,291,470	53,891,267
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,372,316	3,283,892
短期借入金	3,375,480	3,375,480
未払法人税等	1,701,876	109,366
賞与引当金	32,036	7,721
その他	1,252,818	1,127,784
流動負債合計	9,734,527	7,904,244
固定負債		
長期借入金	3,330,580	3,267,380
役員退職慰労引当金	382,116	391,014
退職給付に係る負債	250,145	253,376
資産除去債務	82,773	83,029
繰延税金負債	730,578	888,680
固定負債合計	4,776,194	4,883,480
負債合計	14,510,721	12,787,724
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,785,013	2,785,013
資本剰余金	3,721,783	3,721,783
利益剰余金	31,701,937	31,904,018
自己株式	△20,663	△20,663
株主資本合計	38,188,071	38,390,152
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,588,096	2,708,757
その他の包括利益累計額合計	2,588,096	2,708,757
非支配株主持分	4,580	4,632
純資産合計	40,780,748	41,103,542
負債純資産合計	55,291,470	53,891,267

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	10,045,162	12,383,913
売上原価	8,830,421	10,715,176
売上総利益	1,214,741	1,668,736
販売費及び一般管理費	963,113	1,110,634
営業利益	251,627	558,102
営業外収益		
受取利息	22,240	16,877
受取配当金	79,869	102,203
投資不動産賃貸料	8,656	9,443
持分法による投資利益	-	7,959
その他	26,242	24,021
営業外収益合計	137,009	160,504
営業外費用		
支払利息	4,133	4,454
投資不動産費用	2,546	2,476
その他	2,480	0
営業外費用合計	9,160	6,930
経常利益	379,476	711,675
税金等調整前四半期純利益	379,476	711,675
法人税、住民税及び事業税	99,994	107,513
法人税等調整額	24,937	95,630
法人税等合計	124,932	203,143
四半期純利益	254,544	508,532
非支配株主に帰属する四半期純利益	64	74
親会社株主に帰属する四半期純利益	254,479	508,457

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	254,544	508,532
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,209	120,638
持分法適用会社に対する持分相当額	49	-
その他の包括利益合計	△33,159	120,638
四半期包括利益	221,384	629,170
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	221,334	629,118
非支配株主に係る四半期包括利益	49	52

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	166,151千円	170,671千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鮮魚の販売 事業	餌料・飼料 の販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,363,441	2,681,721	10,045,162	—	10,045,162	—	10,045,162
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	154,635	154,635	34,052	188,688	△188,688	—
計	7,363,441	2,836,357	10,199,798	34,052	10,233,851	△188,688	10,045,162
セグメント利益又は損 失(△)	121	258,029	258,151	△340	257,810	△6,182	251,627

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社の一般貨物運送事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△6,182千円には、セグメント間取引消去における内部利益△7,269千円及びその他の調整額1,086千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鮮魚の販売 事業	餌料・飼料 の販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,521,714	4,861,314	12,383,029	884	12,383,913	—	12,383,913
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	167,672	167,672	33,864	201,536	△201,536	—
計	7,521,714	5,028,987	12,550,702	34,748	12,585,450	△201,536	12,383,913
セグメント利益又は損 失（△）	36,698	529,666	566,365	△1,986	564,379	△6,276	558,102

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社の一般貨物運送事業であります。

2. セグメント利益又は損失（△）の調整額△6,276千円には、セグメント間取引消去における内部利益△7,399千円及びその他の調整額1,122千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。